



熊本市立大江小学校

# ときめき

2022.6.9(木)

No. 25



文責  
松永

## 栽培活動が進んでいます！ ~いのちを感じてほしいです~

大江小は、緑がいっぱいです。それに加えて、玄関周辺には子どもたちが栽培している花や野菜の鮮やかな色合いが素敵です。1年生が種から育てているアサガオも、ぐんぐん大きくなっています。水かけをしている子どもたちも嬉しそうです。観察メモにも上手に絵に描き、気づきを書き込んでいました。2年生は自分が選んだ野菜の苗のお世話をがんばっていますが、こちらも花が咲いたり、実がなったりと生長が早いです。朝の早い時間から水やりをしています。それぞれの野菜の花や実のでき方などの違いも目で見て確認できます。そして、食べる楽しみもあるのもいいですね。



理科の観察でも活用するホウセンカを育てています。3年生の一人一人の植木鉢が並べられています。まだ芽が出たところで、世話をがんばって、きれいな花を咲かせてほしいと思います。の横には、ひまわり学級のみinnで育てている野菜畑がありまお日様をいっぱい浴びながら、どんどん大きくなっています。



日の水やりをする中で、変化に気付くこともあって、素敵な学びができています。

4年生以上の子どもたちは、一人一鉢で花の栽培を行っています。春先、大江小に来た際に、玄関には色とりどりに咲きほこっていた花を見て「きれいだな！」と癒されたことが何度もありました。8日(水)には、夏用の花の苗に植え替えをしていました。こちらの生長も、楽しみです。こうした栽培活動を通して、いのちのつながりや大切さを感じてほしいと願っています。



## 代表委員会が開かれました。



4年生以上の学級代表と委員会の委員長が集まって話し合いを進めるのが、代表委員会です。家庭科室で行われているということでしたので、少し様子を見に行きました。児童会テーマが話し合われていましたが、熱心に意見交換をしていました。黒板は、その話し合いの流れがわかるように、整理・記録されていました。大江小をリードする役割として、今後の活動を期待しています。